

社会環境が変化する中で 大学が目指す方向とそのための道標とは ～身近な改善と効果的な取り組みを考える～

大都市圏の大学定員規制、私立大学の公立化、国立大学の法人統合など、大学を取り巻く環境は目まぐるしいスピードで変化しています。

そのような中、2018年秋に中央教育審議会による「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」が公表されました。

大学を取りまく環境変化について、正しく認識し、今後直面するであろう課題に大学職員としていかに向き合うべきかを考えます。

また、将来的な社会変化への対応として、日本ならではの経済社会システムであるSociety 5.0（超スマート社会）を迎えるにあたり、新しいテクノロジーやアイデアを活用して、旧来の業務をどのように変えていくことができるのか、企業や学内外の具体的な事例を通して学ぶ機会としたいと思います。

日時 2019年9月6日（金）13:00 - 17:00

会場 法政大学市ヶ谷キャンパスボアソナード・タワー26階スカイホール

主催 法政大学教育開発支援機構FD推進センター・学務部

共催 千代田区キャンパスコンソ

<第一部> 13:00～14:30

◆開会挨拶

教育支援本部担当常務理事・副学長 廣瀬克哉（法学部教授）

◆講演 13:10～13:40

「2040年に向けて、大学はどこに向かおうとしているのか」

教学企画室 課長 田中 一平

◆話題提供 13:40～14:20

「先進的な業務改善事例（学内外の事例を複数提示）」

◆第一部総括

教育開発支援機構FD推進センター長 竹口圭輔（経済学部教授）

司会 FD推進センター教員サポートユニット・リーダー

岡松暁子（人間環境学部教授）

<第二部> 14:40～17:00 【職員対象】

◆グループワーク 14:40～16:10

「効果的かつ効率的な業務へのシフトについて」

◆発表 16:15～16:55

◆講評・閉会挨拶

教育支援統括本部長・学務部長 平山喜雄

※17:30からボアソナードタワー26階ラウンジにて情報交換会を開催します。

申込方法

◆以下のURLにアクセスし、指定の申込フォームにてお申込みください。

◆法政大学職員で学務部以外の方は、申込前に必ず所属長の許可を得てから、お申込みください。

<https://forms.gle/A1FoJH3VmqlCBptA7>



申込締切:2019年8月30日(金)

※定員になり次第締め切ります。

※個人情報は厳重に管理し、本イベント以外の目的で使用いたしません。